

## テーマ「書く・撮る・聞く話す、すぐに役立つ情報発信術」



目的	<p>NPO にとって「情報発信」は大事なツールです。情報発信ツールには、ホームページ、SNS、チラシ、会報誌、年次報告書など数多くあります。私たちは東日本大震災の風化が懸念され、また支援も減るなか、どのように情報発信をしたらよいのでしょうか。</p> <p>「情報発信」で大事なことは、相手が理解できワクワクする文章であり、意図を適切に伝える写真です。きちんと話を聞きまた話せるスキルも必要です。でも現場からは伝わる文章の書き方がわからない、伝えたいことが多すぎてまとまらない、写真撮影に自信がない、うまく話を聞けない・答えられない、などの声が聞かれます。今回は情報発信の専門家の「朝日新聞ジャーナリスト学校」の講師らを招いて、「文章・写真・取材」について、研修終了後からすぐに役立つスキルを学びたいと思います。</p>
日時	2023年3月17日(金) 14:00 ~ 18日(土) 15:00
場所	テトラリゾート仙台岩沼 (宮城県岩沼市北長谷字切通 1-1 <a href="https://iwanuma.e-tetora.com/">https://iwanuma.e-tetora.com/</a> )
対象	【限定】日本NPOセンターによる過去を含む助成先団体(役職は問わない) *特に広報担当や文章を書くのに困っている職員におススメ
参加条件	①事前に実施する事前課題に関する説明会に参加またはアーカイブ動画を視聴し、申込時に事前課題(自己紹介文 800文字)を作成し、提出すること。 ※詳細は裏面参照 ②当日に写真撮影可能なスマートフォンまたはタブレットを一人1台持参できること。 ③研修終了後の事後宿題を期日までに提出すること。
参加費	5,000円/1名(全日程参加者には別途、交通費全額補助/懇親会費別)
講師	真下聡さん(朝日新聞ジャーナリスト学校主任研究員/報道局デジタル編集長など歴任) 早坂敏文さん(ライター編集者、元朝日新聞記者、社会・地域報道部デスク) 山瀬一彦さん(元朝日新聞記者:元朝日新聞論説副主幹、元オピニオン編集長)
目標	① 伝わる文章、読ませる文章の基本を学び、要点・情報の整理の仕方を理解している ② 写真撮り方、インタビュー(取材)の基本を理解している ③ 事実をしっかりと伝えられる文章をかけるようになっている
申し込み	2023年2月28日(火)までにお申し込みください。時間厳守でお願いします。 申し込みは、以下の要領でお願いします。 申し込みフォーム: <a href="https://pro.form-mailer.jp/fms/85eeb072276969">https://pro.form-mailer.jp/fms/85eeb072276969</a> E-Mail: shinsai01@jnpoc.ne.jp



## プログラム（予定：変更の場合もあります）

### 【1日目】

- 14:00 開会・オリエンテーション
- 14:20 ①講義：基本的な文章の書き方と NPO 目線の読ませるコツ  
②グループワーク：事前課題を題材にワーク  
③ワーク：写真撮影のコツ
- 18:00 チェックイン
- 18:45 夕食
- 20:00 懇親会

### 【2日目】

- <各自朝食>
- 09:00 2日目オリエンテーション、1日目振り返り
- 09:10 ④取材及び写真撮影の実践  
⑤グループワーク：文章・写真演習
- 12:00 ランチ
- 13:00 ⑥振り返り、まとめ
- 14:50 事務連絡後、閉会

### 【事前課題説明会】

開催日時 2023年2月8日（水）13:00～14:00

開催方法 オンライン開催（ZOOM）

URL：<https://zoom.us/j/99612935960?pwd=YXEwdytPbUJxajY0Q0FKWFI5UVlrZz09>

ミーティング ID: 996 1293 5960 / パスコード: 907536

本講座に参加を希望される方は、事前課題説明会に参加またはアーカイブ動画を視聴いただき、申込時に事前課題を提出いただくことが条件になりますのでご注意ください。

### その他

- ①今回のプログラムは、途中参加、途中退席はできません。
- ②宿泊はすべて個室になります。
- ③参加にあたってマスクの着用と基本的な感染症対策の徹底をお願いします。

主催・お問合せ：特定非営利活動法人 日本 NPO センター（担当：佐藤・渡辺）

東京都千代田区大手町 2-2-1 新大手町ビル 245/shinsai01@jnpoc.ne.jp